

ほっとニュース

第55号

この秋は季節外れの暑い日が続いたり、ゲリラ豪雨でたいへんな被害を受けた地域があったりするなど、天候や気温の変化がいつにたく激しいように思いますが、みなさま体調など崩されていないでしょうか。いつのまにか今年ももう残すところあと2か月を切り、街のあちこちがクリスマス仕様に模様替えしたり、ここ数日で気温がぐっと下がったりするなど、季節がさらに冬に近づいて、慌ててコートを引っ張り出したりしています。

さて今年度、PASネットの体制が大きく変わってから半年以上が過ぎました。前回の報告からこれまでのことを思い出しながら、この4月以降のPASネットの取り組みについてご報告申し上げたいと思います。

1. 西宮市高齢者・障害者権利擁護支援センターの取り組み

今年度、PASネットは、西宮市より「西宮市高齢者・障害者権利擁護支援センター運営事業」を西宮市社会福祉協議会と共同運営というかたちで受託しました。PASネットの担当職員3名が旧事務所から社会福祉協議会内の権利擁護支援センター事務所内に引っ越し（押しかけ?）、協働して事業を実施しています。

主な事業内容ですが、日々の相談対応や支援に加え、毎週定例の法律職との協働の専門相談の実施、またこの9月からは市内13箇所の地域包括支援センターを訪問して、権利擁護支援センターの業務内容のご紹介や虐待対応等の状況について聞き取りを行うなど、個別ケースの共有化を図り協働して支援を行っていく基盤作りに取り組んでいます。

その他、西宮市が昨年度より地域包括支援センターと一緒に進めていた高齢者虐待対応マニュアル作りに権利擁護支援センターとしても参加し、西宮市における新しい高齢者虐待対応のシステム作りも行っています。

センター開所から半年がたち、関係機関等には一定程度センターの認知も進んだようで、最近では相談が増えてきているように感じています。まだまだ至らぬところばかりですが、センター長以下6名体制でやっておりますので、気軽にご相談いただければと思います。

2. 西宮市市民後見推進事業

今年度西宮市は厚生労働省の補助金事業「市民後見推進事業」に手を挙げ、この事業を

西宮市権利擁護支援センターが受託することになりました。この事業は各自治体が成年後見制度の利用ニーズの増大に対し、専門職による後見人だけではなく、それ以外の市民後見人を養成して確保し、その活動を推進していく体制を整備・強化することを目的に実施されるもので、全国37箇所の市区町がモデル事業的に取り組んでいます。

今回西宮市が行う事業内容ですが、「市民後見人の活用に関する検討委員会」を設置して市民後見人の役割やその活用のシステムについて検討することと並行し、「西宮市権利擁護支援者養成研修」の実施、啓発のためのセミナーの開催、パンフレットの制作等を行います。また事業全体のまとめとして、来年3月には「権利擁護支援推進フォーラム」(仮)を開催する予定にしています。

「権利擁護支援者養成研修」については、44名の西宮市民の方が受講生となり、11月12日から西宮市総合福祉センターにて基礎研修がスタートしました。3月の修了に向けて、みなさん初日から熱心に講義を受けておられました。

西宮市は今年度、権利擁護支援センターを立ち上げ、また市民後見推進事業も実施するなど、高齢者・障害者の権利擁護支援体制の構築にますます力を注いでいます。西宮市がだれもが安心して住みやすいまちとなるよう、PAS ネットとしてもお手伝いできればと考えています。

3. 芦屋市権利擁護支援センター 権利擁護支援者養成研修報告

平成23年9月10日より芦屋市保健福祉センターにて、権利擁護支援者養成研修が始まりました。今年は新たに「介護相談員コース」が加わり、例年と同じく皆さん非常に熱心に受講していただいています。

今年の受講生は54名で、そのうち介護相談員コースのみの受講者は21名です。受講生の特徴としましては、現在なんらかの専門的な仕事をされている方で、権利擁護を一から学ぼうと参加された方が多いように思います。

来年2月までの半年に渡る長い期間ですが、多くの方が最後まで頑張ってくださいることと思います。

4. 助成金事業報告

今年度、PAS ネットでは日本財団の助成を受け、「地域の権利擁護支援に関する啓発・研修ツールの開発」事業として、3本の権利擁護支援の啓発用DVDの制作に取り組んでいます。DVDで取り上げるのは、まず岡山県の「岡山高齢者・障がい者権利擁護ネットワーク懇談会」の取り組み、次に北海道南富良野町及び南富良野町社会福祉協議会の実践、それと兵庫県芦屋市、西宮市の権利擁護支援センターの取り組みです。それぞれ約30分の

DVDにまとめ、権利擁護支援の実践を映像という媒体を使って広くご紹介することで、地域の権利擁護支援の構築及び推進の参考としていただければと考えています。

3本のDVDは順次完成していく予定ですので、PASネットが関係するフォーラムやセミナー等でも上映したいと考えております。また研修等の目的での活用を希望する団体等には無料で配布（但し200円ほど送料がかかります）いたしますので、ご希望の方はPASネットまでご連絡をいただければと思います。

～★TOPIC★～

新スタッフのご紹介

9月より新しいスタッフとして谷（たに）が加わりました。久々の男性スタッフということで、女性スタッフも気を引き締めて？いるところです。以下に本人作の自己紹介文を掲載いたします。

平成23年9月からPASネットのスタッフとなりました谷仁（たにひとし）です。現在は西宮市実施の市民後見推進事業、WAM事業の被災地支援活動、また全国権利擁護支援ネットワーク事業など、さまざまな事業に従事する一方、支援の現場に出て生の声に触れながら日々の研鑽に励んでいます。今後も地域福祉力の向上と権利擁護の支援に寄与していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

～あとかき～

私BBは最近「電動自転車」なるものを購入しました。「電動自転車なんて足腰の弱った人が乗るもんだ、フン」などと思っていましたが、その快適なことといたら！！この数年、普通の自転車で雨の日も風の日も必死でペダルをこいで通勤しておりましたが、寄る年波には勝てず、思い切って懐はたいて買った甲斐がありました。坂道だってスーイスイなのはもちろんですが、仕事を終えて、さて今からダラダラなだらかに続く坂をえっちらおっちら帰らないといけない・・・しんどい・・・という重い気持ちを払拭できたことが何より電動自転車を買ってよかった！！サイクリング気分でも通勤もむしろ楽しい！！は、言い過ぎですが、皆様もよろしければ是非お試しあれ。

さて、西宮市にも権利擁護支援センターが開所して半年がすぎ、徐々にですが仕事のスタイルにも慣れてきました。西宮市総合福祉センターのなかでウロウロしているPASネットスタッフを見かけましたらどうぞお声かけくださいね。（BB）